

# 宝物はすぐそばに

校内研通信

第8号

R7.7.18

発行者:校内研担当 仲村智

## RS (リーディングスキル) の向上は私に任せて☆

7月18日(金)3校時、1学期最後の研究授業を締めくくべく、町田瑞咲先生が通級での自立活動の授業を公開しました。本時は「教師の話や指示を集中して聞くことができる」ことをねらいとして聞く力をきたえる活動を行いました。本町学力向上推進施策の中心となっているRSの向上およびRSの視点をいかした授業改善の参考となる授業でした。瑞咲先生の抑揚の効いて聞き取りやすい指示の出し方や、めあてに沿った課題の選択も適切で、参観者の自分が「一緒に授業を受けたい!」と思ってしまうあっという間の1時間でした。今回、初めて「自立活動」の授業を連続して参観する機会を得て、とても勉強になったというのが正直な感想です。先述のように通常学級での教科指導に参考になる点もそうですが、それ以上に「自立活動」で何を目的にどんな活動をしているか知ることはとても重要だと感じます。その点、今まで級指導担当の先生に任せっきりで、



「連携」をおろそかにしていたなと改めて気づかされた研究授業でした(笑) 1学期アンカーの瑞咲先生、素敵な授業をありがとうございました。

「通級による指導」のメインは「自立活動」であり、単なる教科指導の補充はできません。「通級による指導」では、在籍学級以外の場所で担任以外の教員から指導を受けることが多いため、その効果を上げるためにも在籍学級での教科指導における配慮は欠かせません。それらを適切に行うためにも、通級担当・担任・教科担当間での連携協力が必要であり、個別の指導計画や日々のやり取りが効果的連携にとっても役立ちます

一緒に学ぼう!  
自立活動



単なる教科補充はできませんが...  
障害の状態に応じて各教科の内容を取り扱いながら  
「自立活動」を行うことはできる。

教科の内容を取り扱いながら障害に応じた特別の指導を行う場合には、当該教科の免許状を有する教員も参画して、個別の指導計画の作成や指導を行うことが望ましいとされています。当該教科の教員と指導の内容について相談しながら、生徒の障害による困難の改善・克服のための指導を協力して行っていくことが重要です。



自立活動を通して



各教科、道徳科、外国語活動、  
総合的な学習の時間、特別活動  
における自立活動の指導

密接な関連

自立活動の時間  
における指導